

オリンピック・パラリンピック競技等の主な評価内容

競技力向上事業配分・採択基準
補足資料

独立行政法人日本スポーツ振興センター

| 評価の観点 | オリンピック競技等 | パラリンピック競技等 |
|---------------------------|---|---|
| | 内 容 | 内 容 |
| ①パフォーマンス(成績) ②資源(有望選手) | ①オリンピック競技大会成績 ②メダル獲得潜在力 <ul style="list-style-type: none"> ・ アジア競技大会、国際競技水準を最も反映する主要国際競技大会の成績 ・ ジュニア世界選手権大会の成績 | ①大会成績 <ul style="list-style-type: none"> ・ パラリンピック競技大会、デフリンピック競技大会等の直近の大会成績 ②対象大会の入賞率 ③対象大会の選手参加数 |
| ③プログラム(選手強化計画等) | ①コーチ・指導者の養成・資質向上 ②国際力強化のための人材配置・活動 ③アンチ・ドーピング活動 ④強化拠点の活用 ⑤スポーツ情報戦略、スポーツ医・科学分野の活動 ⑥選手強化事業への積極的な取り組み | ①強化スタッフにおける認定のスポーツコーチ、スポーツ医、スポーツトレーナーの配置状況 ②スポーツ医・科学分野の活動 |
| ④KPIの達成度 | 競技団体ごとに設定したKPIの達成状況に応じて、上記内容等を踏まえ算出した額に以下の割合を乗じる A(達成):110%、B(概ね達成):100%、C(未達成):90% | |
| ⑤組織体制(ガバナンス等) | 各競技団体のガバナンス調査の結果等に応じて、上記内容等を踏まえ算出した額に以下の割合を乗じる A(対応できている):100%、B(対応できてない):90% | |

※1 スポーツ医・科学分野の活動には、女性アスリート支援、禁煙指導を含めた受動喫煙防止活動を含む。

※2 2016年リオオリンピック・パラリンピック競技大会の結果を踏まえ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会までの評価方法については、見直しを行うこととする。